

写真資料

峰江卓也プロフィール



■峰江 卓也(みねえ たくや) <http://www.cloud9sina.jp>

1961年 北海道富良野市生まれ札幌市と台北 在住、1984年株式会社きりあき入社、販売促進企画 課長、経営企画課長を経て、2000年に株式会社キリアキプランニング代表取締役就任、2005年に新会社Jade CKraft(ジェイドクラブ)を設立。2006年に札幌を中心に20店舗のブティックを運営する株式会社きりあきの取締役社長就任、2009年より台湾にて従業審判設計有限公司(JCKファッションデザイン有限公司)を設立、2013年 海外事業拡大を目指し株式会社cloud 9(クラウドナイン)を設立、現在に至る。

(株)きりあき在籍中に、「ヨシエイナバコレクション」や、サッポロアートパラダイス、サッポロコレクションなどのファッション系イベントのプランニング、プロデュースを手がける。cloud 9(クラウドナイン)社ではユニフォーム及びコスチュームやプロダクトの企画・デザイン・制作を中心としてファッションやデザインの新たなポテンシャルをビジネスとしてとらえたプロデュース活動をしている。

2003年11月に北海道の食材とクリエイターのコラボレーションによるE20(イーツーオー)プロジェクトを発表。
2011年より北海道のクリエイターを支援する社団法人 北海道クリエイター協会の副代表に就任。
<https://www.facebook.com/H.C.A.fan>

2012年よりスタートしたデザインホテル (CROSS HOTEL) のプロダクトのクリエイティブディレクションを担当。
2012年より北海道のクリエイティブを国内外に発信する活動CREATIVE HOKKAIDO の代表に就任。
<http://www.creative-hokkaido.com/>

■ 主な実績 ■

【プランニング・プロデュース】

E20(イーツーオー)プロジェクト
トマトジュース×デザイン、バスタ×ファッション、水×アート、漬物×デザイン・・・
美瑛地蔵と蕎麦の“こはれ”
十勝しんむら牧場
デザイン、ディレクション

【ユニフォーム&コスチューム】

国 内 (主な実績)

- 千歳空港インフォメーション ユニフォーム企画・デザイン・制作
- 箱内ハートランドフェリー トータルユニフォーム企画・デザイン・制作
- ヨサコイソープコスチューム企画・デザイン・制作
- (新等似天舞龍神、JAL 経菜とんぼ、夢遊道えさし、JCB 夢翔舞、舞ドコモ、コーセーファシオ他)
- 楽天球団プレスステージ ユニフォーム企画・デザイン・制作
- びっくりドンキー ユニフォーム企画・デザイン・制作
- ホテルポールのスター札幌 ユニフォーム企画・制作

台 湾 (主な実績)

- 日本ハウズینگ東京都保全ユニフォーム企画・デザイン・制作
- グランドホテル(圓山大飯店) 全館ユニフォーム企画・デザイン・制作
- ホテルロイヤル台北 全館ユニフォーム企画・デザイン・制作
- 大倉ホテル 全館ユニフォーム企画・デザイン・制作
- 五品集団(台湾外食産業最大手) 衛生服 ユニフォームデザイン
- 争鮮集団(台湾最大回転寿司チェーン) 全店 ユニフォームデザイン
- 新光銀行(台湾財閥集団) ユニフォームデザイン
- スカイラーグループ台湾、上海 ユニフォーム企画・デザイン



ユニフォームデザイン実績(札幌)

白い恋人パークユニフォーム



写真資料

主なユニフォームデザイン実績(台湾)

台湾グランドホテル・ユニフォーム

Tiwan hotel uniform

GRAND HOTEL TAIWAN
台湾で歴史と伝統を誇る最も有名なホテル
<http://www.grand-hotel.org/main/default.aspx?lang=zh-tw>

cloud9

台湾オオクラホテル・ユニフォーム

Tiwan hotel uniform

THE OKURA PRESTIGE TAIPEI
日本の老舗ホテル大倉 台北店
<http://www.okurataipei.com.tw/jp/?Psn=6>

cloud9

写真資料

クリエイティブ北海道 実績(台湾)

台湾でのイベント(北海道のファッション・アート・フードのプレゼンテーション)

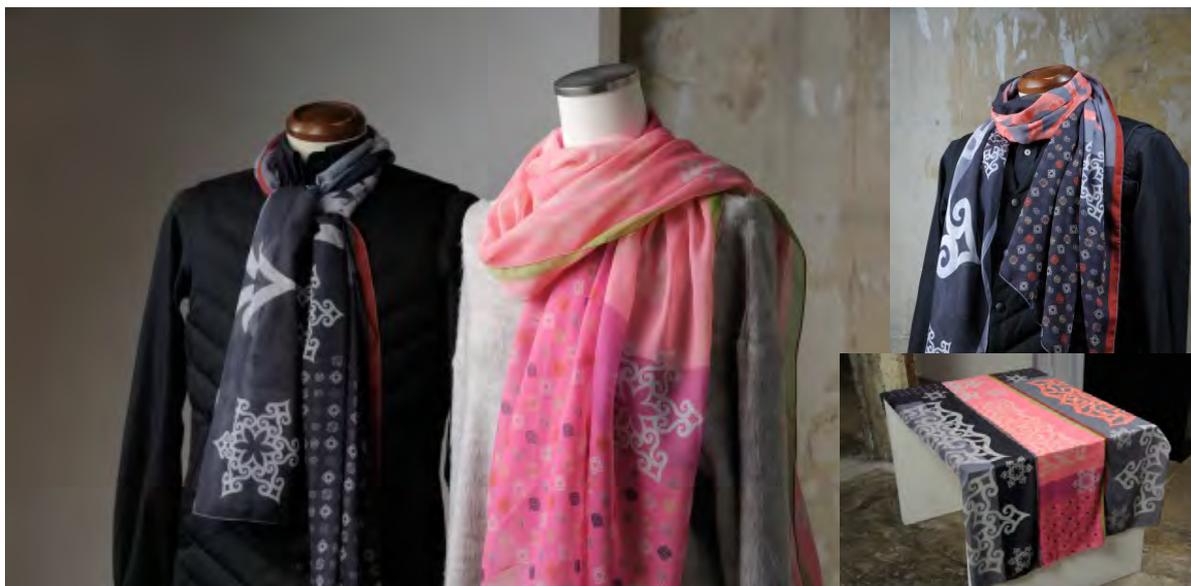


台湾でのイベント(北海道のファッション・ブランドのフロアショー)



『mina an ikor』 ミナアンイコル 実績

アイヌ文様オリジナル・ストール



写真資料

『mina an ikor』ミナアンイコル 実績

北海道CCラリーの記念品に採用されました



ヤフーニュースに取り上げていただきました

クロスホテル札幌が新制服披露 3年ぶりリニューアル、アイヌ文化を発信

2015年07月28日

ツイート 36 おすすめ シェア 519 8+1 0



札幌のホテルが新制服発表
写真を拡大

クロスホテル札幌（札幌市中央区北2西2、TEL 011-272-0010）は7月23日、オープン8周年記念イベントでスタッフの新しい制服デザインを発表した。制服のリニューアルは3年ぶり。

オリジナル文様について説明する峰江さん



新館グランドホテル
地図を拡大

ファッションプロデューサーの峰江卓也さんが制服デザインを、アイヌ文化継承者でアイヌ文様デザイナーToyToyの小川基さんが文様デザインを担当した。

新制服は赤と黒を大胆に使ったデザイン。男性は黒のスーツにインパクトのある赤いシャツで、胸元にオリジナル文様をあしらった赤いポケットチーフを挿す。女性用は黒と赤をパズルのように組み合わせたデザインのジャケットとスカートで、首にオリジナル文様のスカーフをあしらう。

同ホテルの十字型のロゴと伝統的なアイヌ文様を融合させたオリジナル文様を取り入れているのが特徴。アイヌ文様には「人を護る」などの意味があり、宿泊客の安心と安全を守る気持ちも制服に込められている。

峰江さんは北海道のクリエイティブカルチャーを発信する「クリエイティブ北海道」の代表で、北海道の伝統と文化、ストーリーを持つ北海道ブランドを生み出す新たなプロジェクトチーム「mina an ikor（ミナアンイコル）」を発足している。今年4月にはプロジェクトチーム名と同じ名称のブランドで、小川さんがデザインしたオリジナルのアイヌ文様をモチーフとしたストールの販売を始めた。

現在の制服も同ホテルオープン5周年のときに峰江さんがデザインしており、今年の冬に峰江さんが同ホテルのプランニングを担当しているクロスプランニング（中央区）のエグゼクティブプロデューサー南部修一さんに、「北海道の文化を未来へつなげるために、アイヌの伝統とアートを融合させた新たな魅力を持つ制服リニューアル」を提案したという。その際、南部さんがオーダーしたのは「振り切ったデザイン」と「大人の色っぽさ」だったという。

南部さんは「北海道の伝統と文化、クリエイターの思いがこもった制服を身に着けることで新たなサービスが生まれると思った。ホテルのスタッフが北海道のコンテンツを身に着けて情報発信していく。旅行者が本当に求める北海道ネイティブだから提供できるサービスを培っていく」と話す。